

5. ユニホームのロングパンツや裾幅の広がったものは認められるが、この場合でも必ず、ソックス、ストッキングは着用すること。
6. サングラスは大会本部の承認なしに着用できる。ただし、投手はミラーレンズのサングラスは使用できない。
7. ネックウォーマーは季節を考慮し着用することができるが同一チームで着用する場合は全員同色のものが望ましい。

#### 【試合中の禁止事項】

1. トラブルの際、審判員や相手側プレーヤーに手をかけることを厳禁する。万一このような事態が生じたときには、退場を命ずる。なお、退場させられた選手及びその選手の所属するチームの取り扱いは、9「退場処分」による。
2. 選手や審判員に対する聞き苦しい野次を厳禁する。また、スタンドからの応援団の野次及び目に余る行為はチームの責任とする。
3. 球場内（ベンチを含む）では、喫煙及びガムをかむことを禁止する。
4. マスコットバットを次打者席に持ち込むことは差し支えないが、プレイの状況に応じて、適切な処置をすること。なお球場内での素振り用の長尺バット、パイプ及びリングの使用は禁止する。
5. 投手が手首や腕にリストバンド、サポーターなどを使用することを禁止する。なお、負傷により手首に包帯等をまく必要があるときは本部等の承認が必要である。
6. 危険防止のため、足を高くあげてのスライディング等を厳禁する。現実これが妨害になったと審判員が認めた場合は、守備妨害で走者をアウトとする。
7. 作為的な空タグを禁止する。現実これが妨害（よろめいたり著しく速度が鈍った場合）になったと審判員が認めた場合は、オブストラクションを適用する。
8. 相手選手を威嚇する行為、プレイを利用して相手選手を欺く行為を禁止する。
9. プレイヤーが塁上に腰を下ろすことを禁止する。
10. 守備側からのタイムで試合が停止されたとき、その間投手は捕手を相手に投球練習をしてはならない。
11. 試合が開始されたら、控えの選手は試合に出場する準備（交代選手のキャッチボール）をしている者のほかは、ベンチ内にいなければならない。ただし、攻守交代時に限り控え選手がファウルグラウンドで外野の方向へのランニングを認める。
12. 次打者席では投手が投球姿勢に入ったら素振りをしてはならない。投手も必ず次打者席に入ること。
13. 塁上の走者、あるいはコーチスボックスやベンチから守備側（捕手）のサインを盗み、それを打者に伝達することを禁止する。